# 令和4年7月14日 編集・発行 農林水産省農産局技術普及課

このメールマガジンは、普及事業に関する情報などを、登録された皆様に無料でお届けするものです。もし、まわりに登録されていない方がいましたら、ぜひ登録をお勧めください。

登録先は、 <a href="https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html">https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html</a> をご覧ください。

## 【本号の内容】

## 【技術普及課からのお知らせ】

☆農作業中の熱中症にさらなる警戒を!

☆「グリーンな栽培体系への転換サポート」「スマート農業産地展開支援」の 追加要望調査を実施しています!

## 【施策情報】

☆研究成果報告会「コロナ禍における農泊とアフターコロナに向けた課題」の ご案内

☆農作業安全対策に係るオンライン研修のご案内

#### 【病害虫発生予報の発表について】

☆「令和4年度 病害虫発生予報第4号」の発表について

<del>++</del> • · · · · ·	技術普及課からのお知らせ	· · · · · • •	++

\_\_\_\_\_\_

◆農作業中の熱中症にさらなる警戒を!

\_\_\_\_\_\_

梅雨も明け、真夏日を記録する地域が次々と出てきています。農作業中の熱中症に今一度ご注意をお願いします。

農作業を行う際は、高温時をできるだけ避け、こまめに休憩や水分・塩分の補充を行うことや、屋外及び外気の流入が妨げられないハウス内で身体的距離(2m以上が目安)が確保できず会話する場合以外は、適宜マスクを外して作業を行うようお願いします。

また、身体を冷やすグッズなど熱中症対策アイテムも有効ですので、活用をご 検討ください。

普及指導員の皆様におかれましては、上記について広く周知いただき、熱中症 予防の啓発にご協力いただきますようよろしくお願いします。

## ▼詳細はこちら

○農作業死傷事故の発生状況 (熱中症関連情報)

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\_kikaika/anzen/index.html ○マスクの着用について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku\_00001.html

○作業安全対策に関するカタログ(農林水産業における熱中症対策アイテム集) https://www.maff.go.jp/j/kanbo/sagyou\_anzen/catalog.html

## ※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課(担当:木庭)

(03-6744-2111)

◆「グリーンな栽培体系への転換サポート」「スマート農業産地展開支援」の 追加要望調査を実施しています!

\_\_\_\_\_

「グリーンな栽培体系への転換サポート」及び「スマート農業産地展開支援」 を含む「みどりの食料システム戦略推進交付金」について、8月25日(木)まで追加要望調査を実施しています。

すでに申請いただいた協議会等であっても、異なる品目や取組で申請いただくことができます。春野菜や果樹等に係る技術の検証など、これから実施できる取組について、検討してみませんか。

「スマート農業産地展開支援」では、検証と併せてスマート農業機械のリース 導入を支援対象としています(交付率1/2)。また、「グリーンな栽培体系への 転換サポート」は、農業者にご参加いただければ、普及センター(都道府県)を 実施主体として申請可能ですので、是非ご活用ください。

普及指導員の皆様におかれましては、これらの事業が生産現場で広く活用されるよう、農業者をはじめ農業関係者の皆様方への周知をお願いします。

#### ▼詳細はこちら

- ○「グリーンな栽培体系への転換サポート」、「スマート農業産地展開支援」 https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/jisedai\_senryaku.html
- ○グリーンな栽培体系への転換サポート活用イメージ
  <a href="https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/attach/pdf/jisedai\_senryaku-50.pdf">https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/attach/pdf/jisedai\_senryaku-50.pdf</a>
- ○スマート農業産地展開支援活用イメージ
  https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/attach/pdf/jisedai\_senryaku-51.pdf

#### ※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課(担当:渕上、道端、池田) (03-3501-3769)

**++・**····· 施策情報 ····· **++** 

●研究成果報告会「コロナ禍における農泊とアフターコロナに向けた課題」の

◆研究成果報告会「コロナ禍における農泊とアフターコロナに向けた課題」の ご案内 \_\_\_\_\_

我が国では、訪日外国人客数の急激な増加などを背景として、「滞在型交流」に取り組む農泊地域を支援した結果、すでに500を超える農泊地域が誕生しました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言が発令されると、多くの農泊地域は大きな打撃を受けました。本報告会では、コロナ禍における国内の農泊地域に対する現地調査結果や、欧州で盛んな農村ツーリズム(アグリツーリズム)と分散型ホテル(アルベルゴ・ディフーゾ)について、コロナ禍前に実施した現地調査結果などを手掛かりとして、アフターコロナに向け、農泊地域に求められている課題などを議論します。

普及指導員の皆様におかれましては、関係者への周知についてご協力をお願いします。

#### 【日時】

令和4年7月26日(火) 14:00~16:00 (参加締切7月22日(金))

## 【開催方式】

Web 開催

#### ▼詳細はこちら

○研究成果報告会「コロナ禍における農泊とアフターコロナに向けた課題」 https://www.maff.go.jp/primaff/koho/seminar/2022/20220726.html

#### ※お問い合わせ先

農林水産省 農林水産政策研究所 広報資料課(担当:澤田)

(03-6737-9012)

\_\_\_\_\_\_

◆農作業安全対策に係るオンライン研修のご案内

【農林水産研修所つくば館】

農林水産研修所つくば館では、農作業安全、労働安全の専門家の講義によるオンライン研修を開催します。農作業中の死亡事故は毎年300件前後発生しています。就業人口当たりの死亡者数は増加傾向にあり、他産業との差が拡大しています。事故件数を減少させることが喫緊の課題となっており、農業安全対策の強化が求められています。この機会に農作業安全対策の理解を深め、事故防止対策の強化にお役立て下さい。

普及指導員の皆様におかれましては、農業大学校の指導者や農業者の方への 研修の周知についてご協力をお願いします。

#### ▼詳細はこちら

○令和4年度農作業安全組織計画・運営研修 安全指導(計画・運営) オンラインコース

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/tukuba/mito/zyuko/04anzenon.html

## ※お問い合わせ先

農林水産省 農林水産研修所つくば館(担当:岡本、小林、飯田)

**++・** ・ ・ ・ ・ 病害虫発生予報の発表について ・ ・ ・ + **+** 

◆「令和4年度 病害虫発生予報第4号」の発表について

【消費・安全局植物防疫課】

農林水産省は、令和4年7月6日(水)付けで、向こう1か月の農作物の病害虫発生動向や防除について「病害虫発生予報第4号」を発表しました。

普及指導員の皆様におかれましては、病害虫防除所と連携し、地域での防除が 確実に実施されるようご指導をお願いします。

- 向こう1か月の主要な病害虫の発生予察情報(発生予報)については次のと おりです。
- 1 水稲では、いもち病の発生が、南九州の一部の地域で多くなると予想されて おり、熊本県、宮崎県及び鹿児島県から注意報が発表されています。
- 2 野菜では、ねぎのアザミウマ類の発生が、北海道及び南関東の一部の地域で 多くなると予想されており、北海道から注意報が発表されています。
- 3 果樹では、果樹カメムシ類の発生が、南関東、東海、近畿、中国及び四国の 一部の地域で多くなると予想されており、滋賀県、京都府、鳥取県、岡山県及 び高知県から注意報が発表されています。

この他、水稲の斑点米カメムシ類等、地域によっては多くなると予想されている病害虫があるので注意してください。

#### ▼詳細はこちら

○「令和4年度 病害虫発生予報第4号」の発表について

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/220706.html

○病害虫発生予察情報(過去の病害虫発生予報)

https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/boujyo/120104\_yoho.html

#### ※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課(担当:岡田、麻野、吉田) (03-3502-3382)

今年の夏は、ラニーニャ現象が秋まで続く可能性もあると予想されており、6 月から8月にかけて暑い夏になりそうです。一方で、電力供給不足が懸念される 中で一般の家庭にも節電が呼びかけられています。

節電に役立つアイテムとして「魔法瓶」「土鍋」やハッカオイルを吹きかけた「うちわ」などがあります。「魔法瓶」は保温力が高いので5時間経ってもぬるくなりませんし、保温効果も高いので、外にも持っていけます。また、「土鍋」

もガスを利用し、保温力も高いので節電に役立ちます。ハッカオイルには体感温度を下げる作用があるといわれ、「うちわ」などに吹きかけて使うと、いい匂いもして、より涼しくなれそうです。まだエアコンや家電の普及も現在ほどではなかった「昭和」の知恵を見直してみませんか。

◎編集担当 Y◎

 $\alpha$ 

※メルマガの配信登録はこちら

https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html

※バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h\_mailmag/index.html

※PDF形式のファイルの閲覧について

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには農林水産省ホームページ

⇒ https://www.maff.go.jp/j/use/link.html

「3 PDFファイルについて」をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンで Adobe Reader をダウンロードしてください。